

⑤（宮本あきひろ議員）の反対討論

署名を集められた皆さま本当にご苦勞様でした。この原発問題は、前回の一般質問の時に私は、話させて頂いたのですけれども、賛成する立場、反対する立場で、議論は相いれないんだとそういうものなんだと、言っておられました。私もまさにその通りだと思いますし、30数年前、原発の反対運動がございましたが、私もその当時、商工会議所におりました。でも、八幡浜は、原発があつて良かったんじゃないかなと私は今思っております。原子力委員会の厳しい規制を通過し承認をされ、また愛媛県知事のより厳しい諸条件もクリアされたなか、我々は原発のいろんな問題につきましても、安全だということでは、私は、確信をしているわけでありまして、安心安全の地域の経済発展のために、原発は私はずいぶん重要なものと思っておりますし、きょう午前中にも議論をさせて頂きましたけれども、保内町と同じような（安い）電力料金となるよう、整合性を重ねてお願いをいたしまして、私は、この住民投票条例につきましても、反対であります。

（上田議長）他、ございませんか。これを持って討論を終結いたします。

これより議案第一号を採決致します。起立しない議員は、反対と見なします。

本件は、原案のとおり決することに賛成の議員の、起立を求めます。

起立少数であります。よって、議案第一号は、否決されました

閉会にあたり、市長から挨拶があります。

（市長）

閉会にあたり一言ご挨拶を申し上げます。

本臨時会でご提案しました本議案に対し、適切なお決定を頂きありがとうございます。

なかでも、四国電力伊方原子力発電所の再稼働の賛否を問う八幡浜住民投票条例の制定については、議員各位、そして市民の皆様にも様々なお考えがある中で、慎重審議をたまわり、結論をいただきましたことに、心より感謝を申し上げます。

私といたしましては、今まで通り、政策理念の一つである、安全安心の街づくりを柱として、市民が誇れるふるさと八幡浜の創造に市政のかじ取り役として、誠心誠意努めて参る所存であります。

結びに先週末から週明けにかけては90年に一度とも言われる大寒波にみまわれました。当地方におきましても、積雪により378号線を始め、主要道に於いて、通行止め、渋滞等が発生しました。また上水道に於いては各地区において断水等により市民生活に多大なご負担をおかけしたところであります。現在完全復旧に向け、全力をあげて取り組んでい

るところであります。今後とも市民の皆様方の安全安心につきまして、市、職員すべてをあげて取り組んで参りたいと思っている所であります。また、今日明日からは再び暖かくなるとも言われております。議員各位におかれましては、寒暖の差が激しい季節であります。健康にご留意を頂き、市政発展のためになお一層のご尽力を賜りますよう、お願い申し上げます。閉会のごあいさつと致します。本日は誠にありがとうございました。